



2025年7月27日(日)
一大阪大学 豊中キャンパス
身近なロールモデルと気軽に話そう！

プログラム

「第20回女子中高生のための関西科学塾」A日程が、7月27日(日)に大阪大学豊中キャンパスにて行われました。

当日は中高生121名、同伴者82名が参加し、4名の女性研究者のお話を聞きました。理系進学の間緯や魅力、さらには現在の仕事や研究についてお話いただきました。

12:30 開場 受付開始

13:00 開会挨拶

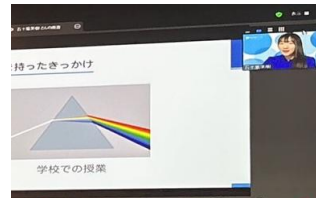
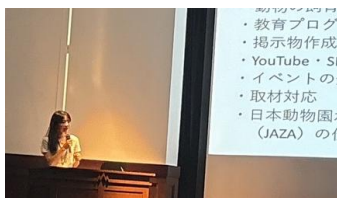
13:10 講演会

15:00 写真撮影 休憩

15:10 中高生:現役大学・大学院生、OGとのグループトーク
保護者・教員:ミニ講演&保護者・教員向け懇談会

16:50 閉会挨拶 16:55 閉会

〈講演会〉 鎌田 寛子 武田薬品工業株式会社「好奇心！製薬研究女子のライフとワーク」
安井 早紀 京都市動物園「タイのゾウから動物園のゴリラまで～動物の行動を知る～」
Jacqueline Png 大阪大学大学院 理学研究科「シンガポールから日本へ：私と生物学との旅」
五十嵐 美樹 東京都市大学「科学を自分らしく表現する」



中高生目線の良い気づきやキッカケを与えていただく講演だった。

娘の好奇心を後押ししていただけたと感じております。

文理選択の良い判断材料になりました。

理系にも色々な道があると知ることができた。

先生方のリアルなお話が、目が覚める想いでした。

興味を持ったり、知識が広がることに楽しさを感じました。

〈開会挨拶〉



〈交流会〉



〈ミニ講演会〉



〈懇談会〉



今年度は関西科学塾を始めて20周年の年ということで、同伴者と大学教員の懇談会では、関西科学塾コンソーシアム代表理事の田島先生によるミニ講演があり、まだ少ない理系女子の日本の現状、考えられる原因などについて説明いただきました。続く懇談会では、親御様から様ざまなご質問をいただき、パネリストとしてステージに登壇いただいた関西の大学、高等専門学校の教員に一つ一つ丁寧に答えていただきました。



〈集合写真〉

親世代が女性の理系へ進むについて理解していくことが大事だと再確認しました。

男女関係なく、学びたいものを学べるだけ学べる社会になればいいと思います。

力強く背中を押してやりたいという気持ちになりました。

〈閉会挨拶〉



関西科学塾とは・・・

女子中高生の理系進路選択を支援するための事業で、今年で20回目を数えます。神戸大学・大阪大学・京都大学・大阪公立大学・奈良女子大学が中心となって、近隣の教育委員会、企業、団体、NPOと連携して開催しています。